

【 奉仕プロジェクト部門 】

総括	鈴木 浩之
社会奉仕委員長	小林 忠男
職業奉仕委員長	菅野 嘉一
国際奉仕委員長	佐藤 正
青少年奉仕委員長	青山 晴美
長岡 英幸	木本 宏
奥野 義雄	

奉仕プロジェクト部門は社会奉仕委員会、職業奉仕委員会、国際奉仕委員会、青少年奉仕委員会と4つの委員会を総括しています。

コロナ過も大分落ち着き新たな気持ちでこの1年間、本来の目的とする奉仕活動に少しでも新しい変化を加えて活動が出来る様に、奉仕プロジェクト部門の担当委員長及び各委員と情報を共有し充実した奉仕活動が出来る様に努めます。

<社会奉仕担当>

担当委員長 小林 忠男

国際ロータリー ゴードンRマッキンリー会長は今年度のテーマを「世界に希望を生み出そう」としました。2510地区松浦光紀ガバナーは2510地区の目標を「世界に希望を育てよう」と掲げました。当クラブ佐藤会長の方針は持続可能なより良い変化を自分自身地域社会に引き起こそう」と掲げました。そこで当委員会として今年度の目標として、地域奉仕と幅広く奉仕活動を行いたいと思います。

(活動計画)

1. 継続事業として053看板清掃と周辺の清掃を国際奉仕委員会、青少年委員会と連携を取り、苫小牧高専就学生を交え交流を深めながら親睦活動を行う。
2. 苫小牧工業高等学校の卒業生を対象に、交通安全講話を青少年委員会と連携して苫小牧警察署に依頼して実施する。
3. グラム島日本人戦没者慰霊碑に供物(ロウソク、線香等)を贈る。
4. 公共性事業の奉仕活動(赤い羽根、緑の羽根)に参加する。

<職業奉仕担当>

担当委員長 菅野 嘉一

職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理想を生かしていくという目的を持つものである。

会員の役割にはロータリーの理念に従って自分自身を律し事業を行うこと、そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てる為にクラブが開発したプロジェクトに応えることを応援し、支援していくものです。(今年度PETS資料より)
そこで、当委員会は、下記の目標をもって努力して努力してまいります。

1. 未来ある小、中、高生に職業体験への支援
2. 会員及び地域企業を見学し知識を身に付け高めていく。
3. 会員の職業を活用し講師の出勤簿に協力していく。
4. 職業奉仕月間には職業奉仕に関する卓話をする。
5. 第三例会には四つのテストの斉唱を行う。

<青少年奉仕担当>

担当委員長 青山 晴美

今年度の会長方針は「持続可能なより良い変化を自分自身、地域社会に引き起こそう」としました。

本年度も継続事業を重視し、青少年育成を目標とした企画を立て実行したいと思います。

1. 幼稚園児・小学低学年に対する支援活動
○管内在住の外国人講師による、童話等の「絵本の読み聞かせ」を実施
2. 小学生に対する支援活動
○苫小牧東ロータリー杯第40回苫小牧地区バドミントン大会の開催
○苫小牧少年少女合唱団の活動に対する支援
3. 中学生に対する支援活動
○職業奉仕委員会と連携を図り「職業体験」の活動を実施
4. 高校生に対する支援活動